

広報

かに

2016 (平成28年)

5/1



特集
P2

可児市ふるさと応援寄附金

返礼品が 102 品目に増え、ますます充実の可児市ふるさと応援寄附金。
市内事業者が提供する返礼品の一部を紹介します。

総合計画後期基本計画	・・・4
かに薫めぐり	・・・6
消防団入退団式	・・・8
新規採用職員募集	・・・9
フラッシュ・カニ	・・・11
暮らし情報局	・・・12
えびまご 海老衣子の部屋へ	・・・14

4月から新しくなりました 可児市ふるさと応援寄附金



志野茶碗 銘「随縁」



ふるさと応援寄附金制度を通して、「住みごこち一番・可児」のまちづくりに応援をお願いします。

問合せ 財政課

主な変更点

①返礼品を送る金額区分を見直しました

1万円以上の寄附をいただいた人に可児の魅力ある品をお送りします。

②返礼品を拡充しました

ラインアップを拡充して102品目の中から選択できるようになりました。

③申し込みが手軽になりました

インターネットで直接、申し込みからクレジット決済までできるようになりました。

申し込みはこちらから →
(ポータルサイト「ふるさとチョイス」)



選べる11の使い道

① “うのはながき国宝卯花塙のふるさと整備” 応援

国宝志野茶碗 銘卯花塙が焼かれたとされる久々利・牟田洞窯跡の調査・整備などに活用します。

② “文化創造センター ala” 応援

公共劇場のトップランナーとして全国から注目される文化創造センター・アールの整備や事業の一層の拡充に活用します。

③ “支え愛（Kマネー事業）” 応援

平成26年度からモデル事業として行っている支え愛地域づくり事業（Kマネー事業）に活用します。

④ “自然・環境” 応援

ふるさとのかげがえのない自然環境を次世代へ継承する取り組みや、地球にやさしい低炭素社会づくりへ向けた取り組みなどに活用します。

⑤ “福祉” 応援

ふるさとで暮らす誰もが生き生きと健康な生活を送ることができる健康づくり、地域福祉の充実へ向けた取り組みなどに活用します。

⑥ “子育て・教育” 応援

子どもたちが安全に暮らし、安心して子育てができる環境整備に取り組む他、子どもたちの学力・体力・社会力向上や、いじめ防止への取り組みなどに活用します。

⑦ “元気” 応援

まちの魅力を向上させ、定住・交流人口を増やし、ふるさとの人や産業が元気で活力ある地域づくりへの取り組みなどに活用します。

⑧ “安全・安心” 応援

誰もが安心して暮らせる安全なふるさとづくりの取り組みに活用します。

⑨ “サッカー場整備” 応援

⑩ “国際交流事業” 応援

オーストラリアのレッドランド市との交流事業に活用します。

⑪ “可児市まるごと” 応援

市の重要施策の推進など、市政全般に活用します。

蘭丸亭なかえ

焼肉、野菜なべ材料セット



2年以上寝かせた秘伝のタレは、しょうゆやニンニク、ゴマがベースの味付けでヘルシーです

オーベルジュ・ドウ・リリアーヌ

リリアーヌお食事券



木曾川の雄大な自然を眺めながら、地元の野菜や多様な食材を取り入れたフランス料理をお楽しみいただけます

株式会社トイ・ファーム

オリジナル可児弁 LINE スタンプ



“あなただけ”のオリジナル可児弁 LINE スタンプ 40 点を作成します

新しく追加された返礼品の一部をご紹介します

「可児市ふるさと応援寄附金パートナー事業者」から、寄附金額に応じた返礼品をお届けします。
全商品のラインアップ、詳細は市ホームページへ。

※5月中旬に、市役所・各連絡所窓口パンフレットを設置する予定です。

株式会社ヤイリギター

一五一会
奏生



K13 モデル

指1本でコードが押さえられ、誰でも楽しく弾き語りができます



オールラウンドに活躍する高い基本性能のモデルです

YW-1000HQ



K.Yairiの技術力を世界に知らしめたYWシリーズです

有限会社アイ・ジャパン

クールミスト発生器



10マイクロメートルの微粒子を発生させるクールミスト発生器です。夏場は涼感、冬場は加湿器としてご利用いただけます

有限会社可児ガラス工房

ウエルカムボード、スタンドグラスパネルのオーダーメイドなど



希望のデザインを伺い、お気に入りのオリジナル作品に仕上げます

株式会社トイファクトリー

ASOBI プレミアムセット



オリジナルの限定商品で、ランタン、ストーブ、セラカップのプレミアムなセットです

株式会社甲山製作所

楽ザイス「楽ちゃん」ソファタイプ



座面が上下することで、膝、腰などの負担が軽減される「親孝行の椅子」です

第四次総合計画

後期基本計画を策定

市は、可見市第四次総合計画後期基本計画を策定しました。「住みごっこ一番・可見」の実現に向けて、着実にまちづくりを進めていきます。

総合計画とは

総合計画は、長期的視点に立つて市の将来像を定め、その実現に向けて総合的かつ計画的にまちづくりを推進するための、市政全般の指針となるものです。

どうして策定するのか

平成23年度からスタートした可見市第四次総合計画は、前期となる5年が経過し、計画期間の折り返しを迎えました。

計画策定後、少子化・高齢化や本格的な人口減少社会の到来、依然として不安定な経済・雇用情勢、国や地方の厳しい財政状況など、市政を取り巻く環境は変化しています。

これらの変化に対応し、市の目指すまちの将来像を実現するため、平成28年度～31年度に実施する施策をより具体化・重点化した計画として、後期基本計画を策定しました。

実現化する姿と重点方針

本市の住みごっこの良さをより確かなものにしていくため、後期基本計画ではまちの将来像に向け、実現化する姿「住みごっこ一番・可見 若い世代が住みたいと感じる魅力あるまちの創造」を位置付けました。

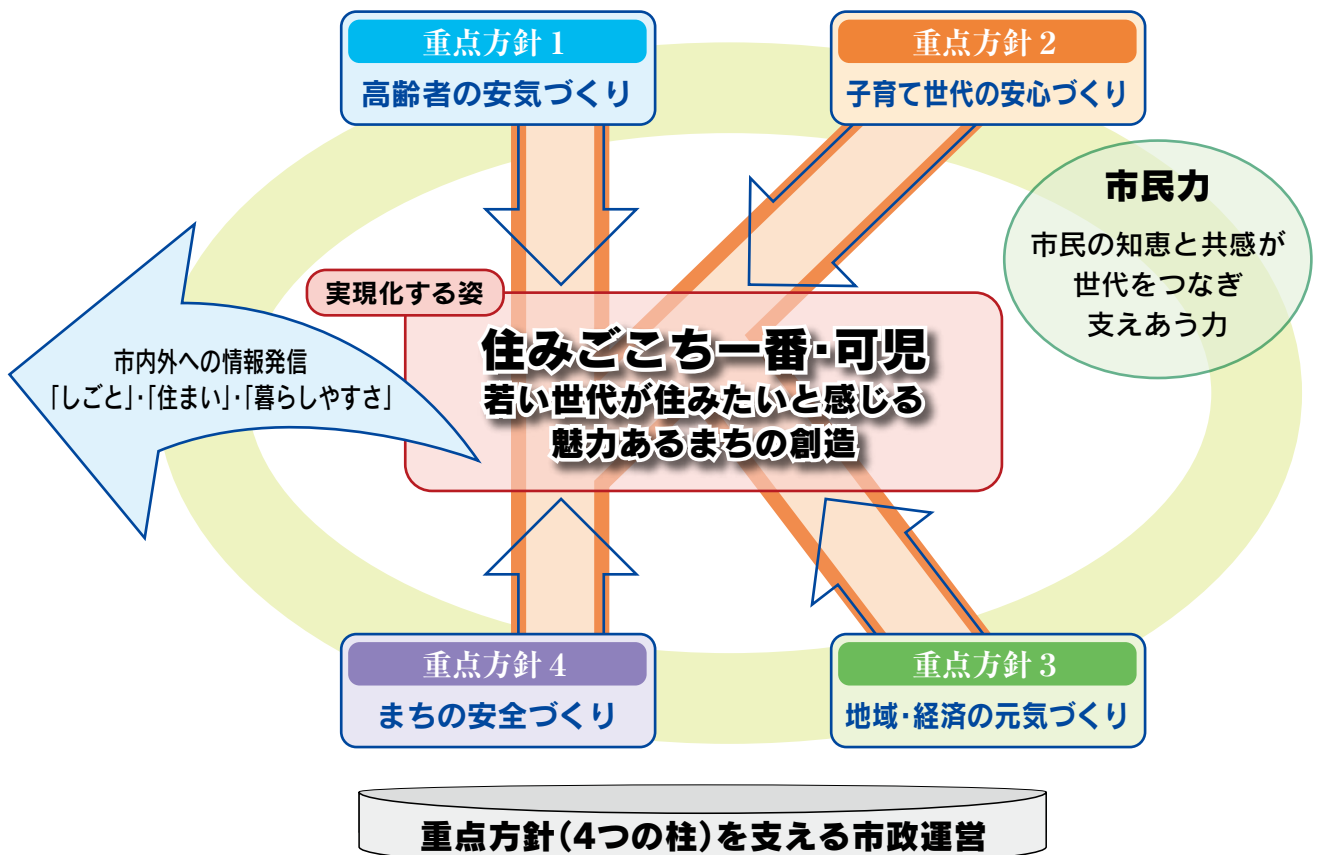
その実現に向け、重点方針（4つの柱）のもと、市民力を原動力に、子育て支援、企業誘致、支え合いの仕組みづくり、観光交流などに加え、情報発信にも力を注ぎ、後期基本計画を推進していきます。

後期基本計画は市ホームページで見ることができます。ぜひご覧ください。

問合せ 総合政策課



実現化する姿と重点方針(4つの柱)の概念図



重点方針1

高齢者の安気づくり

市民による主体的な健康・生きがいづくり、専門家・市民との連携による地域の特性に応じた支え合いの仕組みづくり、支援が必要な人への適切なサービス提供に、社会福祉協議会や協力事業者・関係市民団体と連携して取り組むことにより、高齢になっても住み慣れた地域で、いつまでも安気に暮らし続けることができるまちづくりを進めます。



重点方針2

子育て世代の安心づくり

子育ては、子どもがお腹に宿ったとき（マイナス10カ月）からすでに始まっていると認識し、妊娠期から子どもと子育て家庭が地域・社会とつながり、乳幼児期を経て学齢期まで切れ目なく支援する、～マイナス10カ月からつなぐまなぶかかわる子育て～を進めます。そのもとで、安心して子育てできる環境づくり、日本一子どもの心に寄り添い、個々の力を引き出し、伸ばす義務教育、ふるさとを愛し、社会に進んで貢献できる人を育むまちづくりを進めます。



重点方針3

地域・経済の元気づくり

商工会議所、観光協会や関係市民団体と連携し、観光交流人口の倍増に向けて、地域資源を生かした新たな観光資源を磨き、発信します。また、市外企業の誘致・市内企業の拡張支援や各種支援による経済の活性化施策に加え、地域資源を活用したふるさとへの誇りと愛情を醸成する施策により、元気な地域づくりを進めます。



重点方針4

まちの安全づくり

市民に身近な生活環境の安全と利便の確保を、民間事業者・関係市民団体と連携して取り組むとともに、地域の防災力を高め、大規模な災害への確実な備えを進めます。また、互いに支え合い誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを進めます。



第2回 美濃桃山陶の聖地 かに窯めぐり

美濃桃山陶の聖地で、桃山時代の陶工たちの息遣いや足跡を感じながら作陶する現代の陶芸家の皆さん。何を目指し、作陶に励んでいるのか。窯めぐりを通して、感じてみませんか。



窯に薪を入れる参加者

かに窯めぐりは、市内で活躍している窯元を探访する企画です。昨年度から始まり、今回が2回目の開催となります。

初回の企画では、陶芸家から美濃焼の歴史や技法の話、作陶実演など専門的で貴重な体験を提供していただきました。

参加者からは「手回しろくろで制作している姿や

工房の佇まいに、いにしえの職人の息遣いが伝わってくるように感じた。臨場感あふれる珠玉の時間に感謝」などと好評でした。

今回のかに窯めぐりでは、作陶工房での絵付け体験や尺皿づくり、織部の造形へのこだわりなど、日頃出会えない時間を楽しんでいただけます。陶芸家ならではの興味深いエピソードにあふれています。



①



②



③

【昨年度の窯めぐりの様子】

- ①美濃焼の歴史を語る瀧口喜兵衛さん
- ②技法を解説しながらろくろを引く加藤弥右衛門さん
- ③ 1,200度近くの高温の窯に、薪入れを指導する樋口雅之さん
- ④多くの芸術作品を鑑賞することで感性が研ぎ澄まされるなどの経験を語る吉田喜彦さん



④

はがき記入例

裏面	表面
・希望する期日 (代表者)	509-0292
・氏名	広見一丁目1番地
・住所	可児市役所
・電話番号	観光交流課
(代表者以外)	宛
・氏名(2人まで)	
・住所	
・電話番号	

問合せ先 観光交流課

※当選者のみ詳細を文書で通知します。
同課で公開抽選を行います。

申込方法 希望する期日(次ページを参照)、氏名(3人まで)、住所、電話番号を明記し、各回につき1枚のはがきで申し込む
送付先 〒509-0292 広見一丁目1番地
可児市役所観光交流課
申込締切 5月20日(金) 午後5時15分(消印有効)
※応募者多数の場合は、5月25日(水) 午前10時に同課で公開抽選を行います。

佐藤
公一郎



6/4 (土) 午後2時～4時

内容 黄瀬戸の尺皿づくり体験など 募集人数 約5人
参加費 10,000円 集合場所 佐藤陶芸 (平貝戸 47 番地)

佐藤公一郎さんは、物心がつく頃から工作が大好きで、長じて焼き物づくりをなりわいとしています。美濃焼の伝統工芸士として認定されており、市内の学校で陶芸体験の講師を依頼されることもあります。

黄瀬戸や梅花皮の赤志野などの抹茶茶わんや食器類などを主に制作しています。

当日は、なかなか体験できない「黄瀬戸尺皿」づくりに挑戦できます。

「料理を盛り付けるイメージを持って参加してください」とのことです。



6/7 (火) 午後1時～3時

内容 絵付け体験など 募集人数 約5人
参加費 5,000円 集合場所 荒川豊蔵資料館駐車場

加藤
裕子



美濃大平の陶祖加藤景豊の流れをくむ、加藤弥右衛門さんとその娘裕子さん。美濃桃山陶の伝統技法をベースに、志野、黄瀬戸、織部、美濃伊賀などを手掛けています。隣接する弥七田窯跡の説明に始まり、伝統技法の解説、絵付けと続き、最後に、風情ある茶室でお抹茶を一服いただけます。

せいたく空間で、せいたくで楽しい時間を過ごしませんか。



ろくろで引いた茶わんを参加者に見せる加藤弥右衛門さん

青山
晃大



6/12 (日) 午後1時30分～3時30分

内容 タタラで作る織部のコーヒーカップ 募集人数 5人
参加費 5,000円 集合場所 青山さん自宅 (下恵土 446 番地)

青山晃大さんは、下恵土で「青窯」を構え、織部焼を作陶しています。

形状の豊かさは織部焼の特徴のひとつですが、青山さんは食器類のほか、書道具や万華鏡、酒器など、織部焼の心とも言える「遊び心」を加えて織部の世界を作り上げています。

当日は、「コーヒーカップの他、ソーサーやスプーンも制作します。人気が高いデザインのコーヒーカップを普段使いの一品に加えませんか。」



地域の安心安全の「要」を受け継ぐ

可児市消防団の入退団式が、4月3日(日)に行われました。

市消防団は4月1日現在336人で構成しており、地域の安全と安心を守る要としてかけがえのない組織です。市民の皆さんには、消防団活動のご理解とご協力をお願いします。

昇任した皆さん(敬称略)

第1分団 第4部 班長 伴野昂一、福井宏、武政健一
 第2分団 第4部 班長 亀谷翔司、久保田直喜

第3分団 第2部 班長 中島健太、大澤幸司、安田錠、土田裕紀 第3部 部長 前田芳樹 第4部 班長 笹川信志、織田修造、日比野宏昭

第4分団 第1部 班長 奥村祥、田中雅也 第2部 班長 松本康平、中村圭吾、二子石裕也、長嶋夏彦、板津博之 第3部 班長 近藤弘侑、遠渡亮太、新井龍一、山田竜治、肥田洋次、繁友隼人 第4部 部長 水野哲也、班長 渡辺和久、石井三博

退団した皆さん(敬称略)

第1分団 第1部 部長 樋口克次、班長 杉山哲也、久永和也、奥村真吾、久保田真一、団員 可児直希、足立淳、田部井由博、長屋雄太 第2部 部長 鈴木秀夫、班長 奥村亮、渡辺敏、小池康仁、団員 高井康史、伊藤佑治

第3部 部長 吉田晃、班長 伊藤善規、青山典裕、原桂司、団員 橋本和彦、中村英祐、奥村浩明、水本裕規 第4部 部長 田牧伸康、班長 岡田智博、大平英幸、大野秀明、溝口彰仁

第2分団 第1部 部長 西田寿孝、班長 横山大介、日比野将也、山本益実、団員 大平拓也、酒井翼、朝比奈純一、堀千裕 第2部 部長 渡辺幸哉、班長 本田貴也、宮島佳宏、高木勝正、畑佐卓、団員 大平雄三 第3部 部長 岩井孝仁、班長 渡辺和人、西川直樹、田口昇孝、大澤慶幸

第4部 部長 佐橋紀康、班長 野口倫聡、藤井佑太、団員 長谷川敬恭、井戸龍、毛利純巳

第3分団 第1部 部長 永田匠、班長 永江陽介、奥村高德、尾崎陽介、長谷川邦明、団員 澁谷和久、山田航、野村裕希、奥村隆一 第2部 部長 土田茂紀、班長 林数馬、大澤寛知、西口哲矢、大澤弘享、団員 内田雄介 第3部 部長 渡辺英治、班長 吉川大輔、加藤洋隆、齋藤智司、団員 三宅晃司、木村広大 第4部 部長 勝野晃、班長 瀧花英志、山内一志、中谷友彦、団員 小島伸介、山根大典

第4分団 第1部 部長 若尾忠、班長 伊藤裕将、団員 成瀬瑛一、磯谷寿孝、藤井将司 第2部 部長 林裕一、班長 鈴木康弘、林真一郎、団員 奥村開 第3部 部長 上杉国博、班長 吉川政志、三好康宏、石原亮、奥村高好、渡辺俊介、三輪尚宏 第4部 部長 渡辺久、班長 安藤伸二、深谷真司

女性消防 団員 長瀬裕美

入団した皆さん(敬称略)

第1分団 第1部 部長 山本直久、班長 河邊宏明、清水勉、肥田和久、大雅峰宏、団員 角洋佑、金子亮大、川原侑馬、三宅逸人 第2部 部長 古田真一、班長 伊佐治直樹、金子連

細野幸春、団員 金子将之、高橋優也 第3部 部長 日比野哲寛、班長 川口直樹、千賀康裕、三宅邦一、団員 肥田雅弘、中島秀樹、小栗勝、三宅翔太 第4部 部長 鈴木政行、団員 田牧慎也、玉置紘也、横関匡齋

第2分団 第1部 部長 三品裕成、班長 金本晃司、菱川暢之、河合宏典、高橋洋平、団員 山田大志、戸田将斗、堀井裕介 第2部 部長 青山真之、班長 日比隼人、矢入稔久、古田智裕、山本晃、団員 熊崎草太、大平周祐、澤井優仁、加藤輝 第3部 部長 松田浩一、班長 服部喜久夫、瀨藤正憲、岩田剛、加藤君宜、団員 大澤寛史、橋場一樹 第4部 部長 上垣外崇、団員 村田成基、杉浦元洋、荒野誠

第3分団 第1部 部長 義村晃、班長 佐伯秀樹、奥村朋和、林竜吾、若尾善道、団員 奥村茂夫、若尾俊、日比野一登、吉田和泰 第2部 部長 可児政彦、団員 家田圭市、杉山恵亮、木村伸太郎、山内祥平、大川竜徳、長尾文靖 第3部 班長 奥村賢司、堀尾雄三、澤野智成、横井純、団員 浅

井智弘、山本晃一、前田翔太、吉田祐介、日比野準也、武馬優也、樋口大介、木村真也 第4部 部長 小澤勝利、団員 服部富幸、恒任良一、小島祐介、内山圭介、舟橋智、堂満孝輔、内藤正臣、高沢徹

第4分団 第1部 部長 磯谷琢也、団員 小寺章史、伊藤雅敏、山田雄太、奥村奨、鈴木豊大 第2部 部長 可児敏彦、団員 尾石智史、可児寛治、鈴木健斗、奥村直樹、宮城雄紀、酒井官規 第3部 部長 可児知洋、団員 古山祥悟、鷲見智、渡辺聖太、渡邊雅女性消防 団員 安藤里恵、嶋崎友美、寺井月日子、戸松麗花、池田典子

消防団長あいさつ



団長 中島勝雄

我々が誓った市民皆さんの安全安心を守るという大切な使命は、日々の訓練の積み重ねで初めて達せられます。市民の皆さんには、消防団活動へのご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

問合先 防災安全課

平成28年度

可児市職員採用試験を実施

「住みごこち一番・可児」を目指して、共に働きませんか？

市は、住みごこち一番のまちづくりを共に進める平成29年4月採用の新規職員を募集します。特に区分Aでは、自分の能力、強み、資格あるいは社会人経験を市のために生かせる人を募集します。可児市のために働きたいという人は、ぜひチャレンジしてください。受験資格や試験については、必ず試験案内をご確認ください。

1. 試験実施概要

区分	採用職種	採用予定人数	年齢要件	学歴・資格	受付期間	一次試験	二次試験	三次試験
A	特色採用	I (※)	昭和51年4月2日以降に生まれた人	「能力」「強み」「資格」などを市政で発揮できる人	5/2(月) ～ 6/10(金)	書類選考のみ	7月中	8月中
		II	昭和61年4月2日以降に生まれた人	大学を卒業した人で民間企業などでの実務経験が2年以上(平成28年4月1日時点)ある土木技術職の人				
B	土木技術職	若干名	平成2年4月2日以降に生まれた人	大学の土木に関する専門課程を卒業した人または来年3月までに卒業見込みの人	5/2(月) ～ 6/10(金)	7/3(日) 総合会館分室	7月中	8月中
	保健師	若干名		大学卒業程度の学力を有している人で、保健師免許を有している人または来年3月までに取得見込みの人		6/26(日) 総合会館分室		
	福祉支援員	若干名	昭和61年4月2日以降に生まれた人	次のいずれかに該当する人 1. 大学を卒業した人または来年3月までに卒業見込みの人で、特別支援学校(知的障がい者、肢体不自由者および病弱者に関する教育の領域)の教諭免許を有するか、来年3月までに取得見込みの人 2. 大学を卒業した人で小学校教諭1種免許を有し、特別支援教育の実践経験が3年以上ある人				
C	一般事務職	7人程度	平成2年4月2日以降に生まれた人	大学を卒業した人または来年3月までに卒業見込みの人	5/2(月) ～ 6/10(金)	7/24(日) 可児高等学校	8月中	9月中

※ 学歴要件はありません。例えば精神保健福祉士、社会福祉士、建築士などの資格を有する人が応募可能。

2. 申込方法

所定の申込書とエントリーシートに必要事項を記入し、上記受付期間(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分から午後5時までに秘書課へ提出してください。日程が重複しなければ併願可能です。郵送の場合は6月10日(金)必着とします。

3. 書類配布場所

試験案内、申込書、エントリーシートは秘書課窓口で配布している他、市ホームページからダウンロードできます。区分Cの申込書のみ、県内統一様式のためダウンロードできません。希望者は同課まで取りに来てください。

申込・問合せ先 秘書課



いじめ防止

vol.14

わたしたちが子どもたちを見守ります

●吉田整備株式会社 (下恵土)



私たちは、自動車の販売・整備を行っている会社です。全国的な自動車整備工場ネットワークであるロータスクラブの会員であり、皆さんに安心して乗っていただける車を提供しています。

いじめ防止協力事業所として平成25年に認定を受け、会社の前を通る子どもたちに普段から声掛けをしています。近頃は子どもたちが巻き込まれる事件も多いので、日頃からの声掛けを通じて地域の子もたちと面識を持ち、何かあったときには話してもらえぬ関係をつくっていきたくと考えています。

私たちの会社も地域で育ててもらいました。見守り活動を通じて、地域に少しでも恩返しをしていければと思っています。

このコーナーでは、子どもへの声かけや見守りなど、いじめ防止につながる取り組みをしていただいている事業所や団体を紹介しています。

いじめ防止協力事業所・団体は随時募集中です。

問合せ 人づくり課



岐阜県広報

岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください
音声版には、CD(デジ編集)もあります

この情報は平成28年3月30日現在のものです。
この紙面に関するお問い合わせは、県広報課まで ☎058(272)1111(代) FAX058(278)2506

情報ボックス

案内 ドリームジャンボ宝くじの購入は県内で

みなさんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち、約40%が県の収入となり、市町村振興や高齢化・少子化対策など、身近なところで役立てられています。県内での宝くじの購入にご協力ください。

- ドリームジャンボ宝くじ発売期間
5月11日(水)～6月3日(金)
- 問/県財政課 ☎058(272)1130

案内 水害から身を守るために

昨年9月の関東・東北豪雨では茨城県常総市で鬼怒川の堤防が決壊するなど、甚大な被害が発生しました。清流長良川をはじめ大小様々な河川が流れる岐阜県においても、河川のはん濫等の災害に対し、備えが必要です。最寄りの指定緊急避難場所、指定避難所や避難ルートを確認しておきましょう。また、豪雨や台風の際には、お住まいの市町村からの避難勧告等の避難情報に注意し、早めの避難を心がけましょう。

- 問/県防災課 ☎058(272)1132
県河川課 ☎058(272)8585

岐阜県 川の防災情報 検索
ぎふ川と道のアラームメール 検索

案内 野鳥のヒナを拾わないで!

春から初夏にかけては野鳥の子育てシーズンです。この時期には、地面に落ちているヒナを見かけることがあります。でも、決して手を出したり、自宅などに持ち帰ったりしないでください。野鳥のヒナの多くは、羽が生えそろうとすぐに巣立ちの練習を始めます。はじめはうまく飛ぶことができず地面に落ちるものもいますが、近くに親鳥がいて見守っています。野生動物にとって、人間が近寄ってくることは大きなストレスです。地面に落ちているヒナを見つけても、静かにその場を立ち去りましょう。

- 問/県自然環境保全課 ☎058(272)8231

岐阜県 ヒナを拾わないで 検索

相談 弁護士による無料相談会

法律専門家が無料相談に応じます。

- とき/5月11日(水)・25日(水)
(いずれも13:00～15:50)
- ところ/県民生活相談センター(岐阜市)
- 相談方法/面接(1人20分)
- 定員/各8人(先着順)
- 申込方法/相談日2日前までに申込先へ電話
- 申込先・問/県民生活相談センター
☎058(277)1001

岐阜県 面接法律相談 検索

案内 ナンヤローネ ワークショップの開催

「ナンヤローネ ワークショップ」と題し、美術館が好きな様々なワークショップを開催します。

- とき/6月5日(日)
①10:30～12:00 ②13:00～15:00
- ところ/岐阜県美術館(岐阜市)
- 料金/無料
※鑑賞ワークショップの場合、観覧券が必要
(高校生以下は無料)
- 問/岐阜県美術館 ☎058(271)1314

試験 平成28年度 岐阜県調理師試験

- 試験日/10月8日(土)
- 試験場所/岐阜市文化センター(岐阜市)、セラトピア土岐(土岐市)、飛騨地域地場産業振興センター(高山市)
- 願書/最寄りの県保健所(センターを含む)、岐阜市保健所、県庁生活衛生課及び(公社)調理技術技能センターにて5月16日(月)から配布。
※県公式ホームページからは入手不可
- 受付/(公社)調理技術技能センターにて5月16日(月)から6月27日(月)まで受付。
(当日消印有効)
- その他/詳細は、願書に添付する案内書または県公式ホームページをご覧ください。
- 問/県生活衛生課 ☎058(272)8281

岐阜県調理師試験 検索

募集 点訳・音訳奉仕員 養成講習会を開催

視覚障がい者のためのボランティア講習会を開催します。(6月～平成29年3月・全29回・無料)
詳細はホームページをご覧ください。

- 申込先・問/(福)岐阜アソシア
☎058(263)1310 FAX058(266)6369

視覚障害者生活情報センターぎふ 検索



意見交換するピアサポーター

子育てピアサポーター誕生

3/25

子育て支援ボランティアのリーダーとなるための研修を受けた、子育てピアサポーターの登録制度が始まり、初めての会議が福祉センターで行われました。

職業も年齢もさまざまなメンバーが、可児駅前に開設予定の子育て支援拠点施設での活動内容などをテーマに話し合いました。母親同士のつながりをつくるイベントの提案や、幅広い年代の人が関わる必要性の指摘など、それぞれの視点を生かした活発な意見交換が行われました。

4/10

青木神社 春の大祭

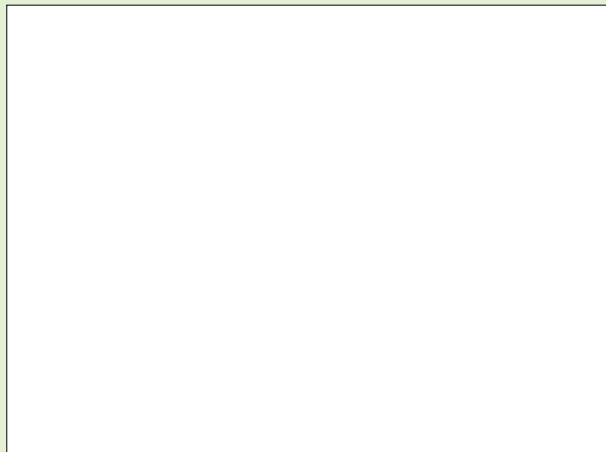
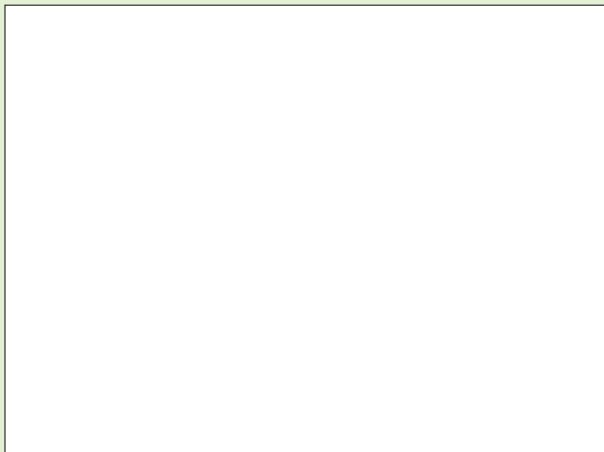
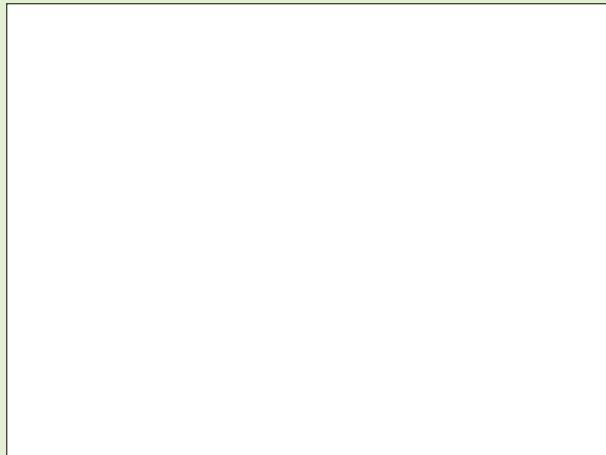
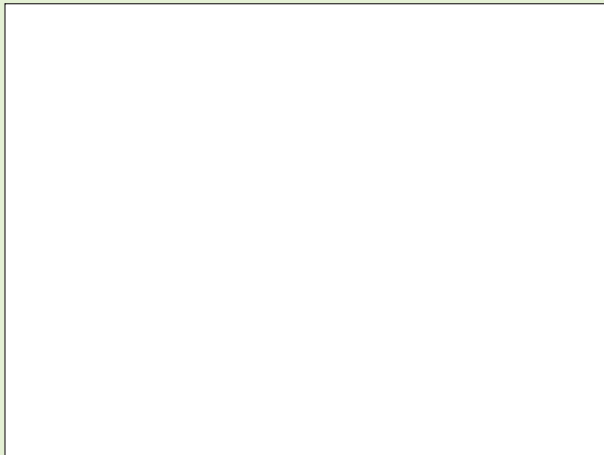
川合の青木神社の春の大祭で獅子舞が奉納されました。伝統ある行事であり、市内で行われている数少ない獅子舞のうち、1人で踊る舞踊のある唯一の獅子舞です。別名を「悪魔払い獅子」ともいい、病気や悪霊から村を守るために奉納されるものと伝わっています。

鈴と又サと呼ばれる御幣状の道具を用いて舞う鈴の舞では獅子が又サを回転させる妙技を披露し、訪れた観客を沸かしました。



鈴の舞的一幕

広
告



荒川豊蔵の世界

色絵の器

志野と瀬戸黒の技術で人間国宝となった豊蔵ですが、伝統的な美濃焼以外にも、さまざまな技法に挑戦しています。その一つに色絵（赤絵）があります。

色絵は、江戸初期に朝鮮半島の陶工により、九州有田へ伝えられました。その後、酒井田喜三右衛門が国産化に成功し、色絵の具に金銀を焼きつける華やかな技法が確立されました。

豊蔵は、もともと画家を志していたこともあり、筆で器に絵を描くことにもその才を発揮しています。和絵の具を用いて伝統的な色彩を大切にしながら、身近な草花などをモチーフに描きました。

赤絵椿図鉢では、鮮やかな赤色の椿の花が際立ちます。赤と青の縁取りや花形の器形とともに、華やかな世界を表現しています。

また、古陶磁器への造詣も深く、自らの手で制作することにも熱意を注いでいました。呉須赤絵仙人図反鉢にある、仙人図や縁を反らせる意匠は中国を端緒とするもので、日本でも長く重用されてきました。

荒川豊蔵資料館で開催中の企画展「豊蔵 色絵のやきもの艶やかなる作品」で展示しています。



赤絵椿図鉢



呉須赤絵仙人図反鉢

問合せ先 可児郷土歴史館

☎0211

生き生き健康コラム

Vol.25

COPD を知っていますか？

COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは、肺の生活習慣病、たばこ病といわれる病気の総称です。肺や気管支の組織が壊れて呼吸がうまくできなくなってしまう病気で、原因の90%以上は喫煙です。主な症状は咳や痰、息切れで、最終的には普通の歩行や会話でも息切れするようになります。また、厚生労働省の統計によるとCOPDによる死亡者は平成26年の1年間で16,184人に上り、死亡原因の中で10位となっています。

COPDは薬などで完全に治すことはできません。一度壊れてしまった肺は元に戻すことができないからです。しかし長年喫煙している人でも、今から禁煙することで、COPDが発症しても進行を遅らせ、症状を軽減することが可能です。

COPDのリスクを下げるには、たばこをやめることが有効です。現在は禁煙補助剤を使って禁煙することもできます。いつまでも健康な体を目指し、今日からあなたも禁煙にチャレンジしてみませんか。



問合せ先 健康増進課

戦国いくさ体験始まる

戦国時代、地理的条件から多くの山城が築かれた可児市。今でも市内には多くの城跡が残ります。特に国史跡美濃金山城跡は、信長も訪れたと伝わり、現在も手つかずの遺構が残る大変貴重な城跡です。

市内の山城の魅力を内外に発信するため、また地域の活動者を増やすために、参加体験型事業を展開します。

特に、戦国いくさ体験の中でも老若男女誰もが楽しめる「チャンバラ合戦 IKUSA」は、4月3日の美濃金山城桜まつりを皮切りに、市内各地で年 20 回程度開催します。

スポンジ製の刀で相手の腕についたボールを落とす体験型ゲームであり、参加者は夢中になって会場内を走り回ります。観客も勝敗の行方を固唾をのんで見守り、勝敗が決すると歓声が沸き起こります。

「次はどこでいつ参加できるの?」との声も聞かれるほど大盛況です。ぜひお近くの会場にお越しください。



歓喜の雄たけびを上げる参加者たち

問合せ先 観光交流課

野菜を取ろう! 今月の一皿 Vol.2



アスパラのオリーブオイル焼き

【材料 (2~3人分)】

グリーンアスパラ…………… 7~8本
ミニトマト…………… 4~5個
オリーブオイル…………… 大さじ1/2
塩・粗びきこしょう…………… 各適量

【作り方】

- ①グリーンアスパラは上下で半分に切り、下の部分はピーラーで皮をむく。固めに下ゆでしておく。
- ②フライパンにオリーブオイルを敷き、転がしながら炒める。最後にミニトマトも入れ軽く炒める。
- ③焼き色が付いたら火を止め、塩・粗びきこしょうで味を整える。

【栄養成分 (1人当たり)】

エネルギー: 38kcal カルシウム: 12mg
食物繊維: 1.2g



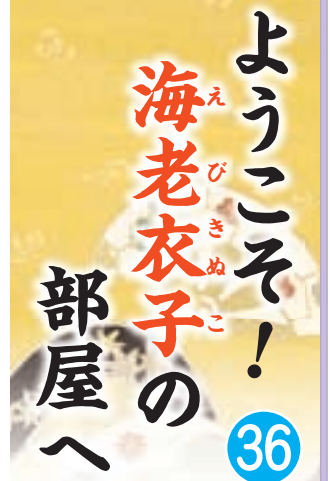
コメント・ポイント

グリーンアスパラには、疲労回復やスタミナ増強に効果がある成分が多く含まれています。最初にスライスしたニンニクを炒めてもおいしいですよ。

問合せ先 健康増進課



可児市史第3巻より



海老衣子（1901～1936）
久々利生まれ。日本女子大学校卒業後、婦人之友社に入社。その後、実業之日本社に移り、「婦人世界」や「少女の友」の記者として活躍。1933年（昭和8年）、現在の母子健康手帳の先駆けとなる「ベビーブック」を出版。

母子健康手帳の母・海老衣子の回想

1933年（昭和8年）、ついに「ベビーブック」が出版されました。つらい体にむち打って、没頭してきたこの本を、晴れて世に送り出すことができ、感無量です。

1901年（明治34年）、私、海老衣子は可児の久々利村に生まれました。両親の理解もあって、単身上京し、日本女子大学校で学びました。高名な女性実業家、岡浅子さんなどが創立に尽力され、奇しくも私が生まれた年に開校した日本初の女子大学校。高い教養を身につけ、自立した女性の先駆者となるべく、決意の旅立ちでした。

卒業後は出版社に職を得て、婦人雑誌の出版に関わりました。お

子さんを持つ方々と接する中で、子育てに関する女性の切実な思いをひしひしと感じました。そこで、子育ての不安を少しでも和らげながら、子どもの成長を記録する、楽しさを抱ける、そんな本を作ろうと決心しました。そして生まれたのがベビーブックです。



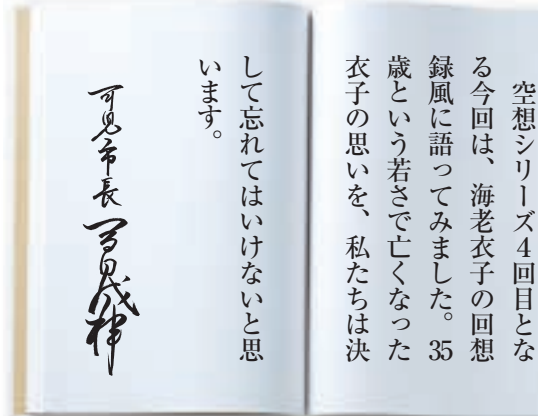
ベビーブック（可児郷土歴史館所蔵）

独身で仕事に没頭してきた私ですが、一方で、結婚し子どもを生まみ育てることも望んでいました。その願いは叶いませんでしたが、私の思いは女性たちに届き、何度も増刷するほどのヒット作品になりました。少しはお役に立てたのではと、自負しています。

私はこの世を去ってからも、ベビーブックに関わる変遷を見守ってきました。戦後には母子健康手帳が発行され、妊娠から出産、産後の育児まで、子育てに寄り添う日本独自の素晴らしい仕組みへと成長してきました。最近、スマホなるもので手軽に子どもの成長が記録できる「かにつ子ナビ」が始まったことを知りました。私の故郷で積極的に進められている「マイナス10カ月から つなぐまなぶ かかわる 子育て」の環境とのこと。妊娠期からの切れ目

のない子育て支援の拠点が、平成30年春には可児駅前が開館する予定で、その一角に私のベビーブックを展示していただけると聞きました。

可児で生まれ育った私のことを知っていただき、少しでも子育てに奮闘する皆さんの励みになればと願っています。故郷の地で、子育てに対する私の思いが引き継がれ、進化していくことをとても楽しみに、これからも見守っていきたいと思っています。



空想シリーズ4回目となる今回は、海老衣子の回想録風に語ってみました。35歳という若さで亡くなった衣子の思いを、私たちは決して忘れてはいけなと思っています。

可児市長 三浦成伸



土田白鬚神社例大祭での流鏝馬奉納。
飛翔するかのごとく、人馬一体となって参道を駆け抜けていきました。

心の風景

255



やぶさめ
流鏝馬



今月の一枚

4月11日に旧荒川豊蔵邸で、特別な呈茶サービスが開催されました。この催しは、昭和5年に豊蔵が400年前の志野の筍絵陶片を発見した日にちなんだもので、荒川豊蔵作の茶わんが用いられました。

この企画には荒川豊蔵資料館、可児郷土歴史館、兼山歴史民俗資料館の3館スタンプラリー達成者から選ばれた7組が参加しました。

参加者は、志野と瀬戸黒茶わんを手にとってその違いを味わい、それぞれの茶わんの迫力に感心しながら、特別なひとときを楽しみました。



じっくりと茶わんを拝見する参加者

広報かに No.812
2016年5月1日号

編集・発行／可児市役所 〒509-0292 岐阜県可児市広見一丁目1番地
☎(0574)②1111 ㊚(0574)⑥0345 URL <http://www.city.kani.lg.jp/>

市の人口 101,027人 (男/50,066人 女/50,961人) 世帯数 40,357世帯(4月1日現在)
(前月より139人減、67世帯増、昨年同月より363人増、713世帯増)

「広報かに」5月1日号、1部当たりの印刷費は約11.06円(税込)です。



広報かにには環境にやさしい再生紙を使用しています。
植物油インキで印刷されています。